

カメラ・ルポルタージュ



“日野”自動車 産業をみる!



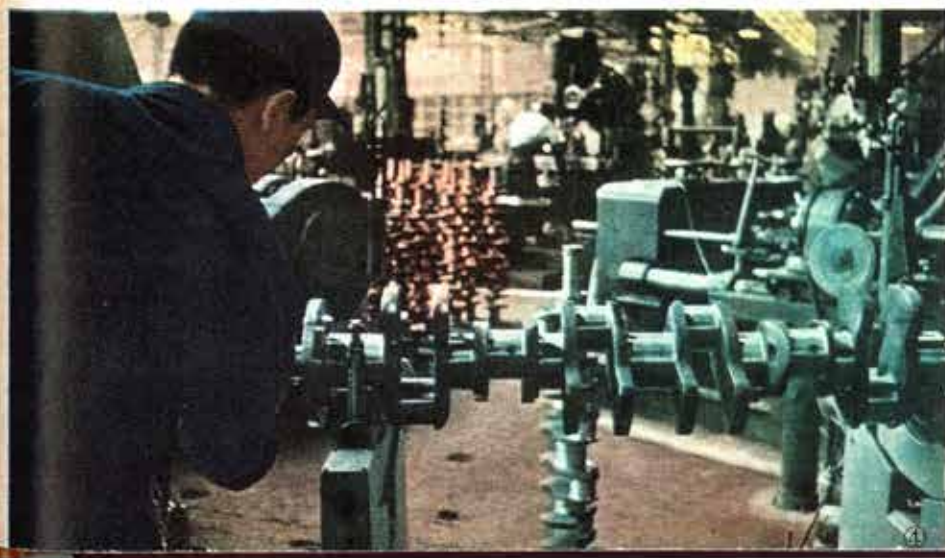
① 日野工場全景

② 機械工場 日野の工場を訪れた者は先ずその整然且つ清潔な工場内部が強く印象づけられる。何れも各工程は能率的な流れ作業によつて行われている



③ 鋳物工場

④ クランク・シャフトの研磨



新宿から中央線で30分も走れば、車窓には武蔵野の面影をとどめた田園がひらけ、やがてこれの尽きる頃ならかな起伏の丘陵が視野に入ってくる。この辺り通称日野台、正確には東京都南多摩郡日野町が、お馴染みのルノー、や日野ブルーリボン号、などの誕生地なのである。

日野ディーゼルの歴史は、明治43年東京瓦斯電気工業株式会社の設立に始まる。其後同社の自動車部が独立し、昭和16年にはディーゼル自動車工業株式会社と改称、昭和17年に日野重工業株式会社となりディーゼル自動車工業（現在のいすゞ自動車）と分離、軍用装軌車輛を製造して来たが終戦となり、戦後は大型ディーゼル車（トレーラー型）ディーゼルエンジンの製造を開始、21年3月日野産業と改称、23年5月販売部門を独立させ日野ディーゼル販売株式会社を設立、同年12月日野ディーゼル工業と改称、以後トロリーバス、大型ディーゼル車、六輪駆動車等の製造を続け、28年1月にはアンダーフロア・エンジンのバスを、続いて同年3月からはフランス・ルノー公社との提携により小型乗用車ルノーの製造を開始し、ルノーの販売部門を独立させルノー販売株式会社を設立する。29年8月からは12噸大型ダンプ・トラックの製造も行い、現在に至っている。

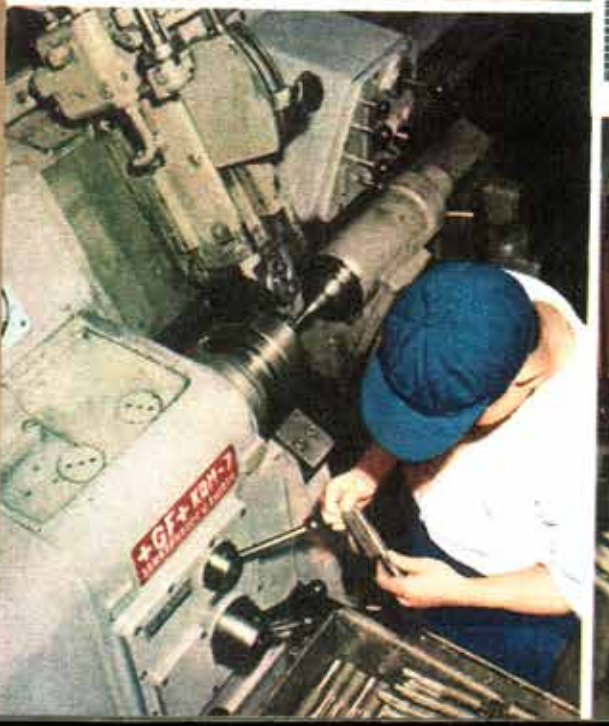
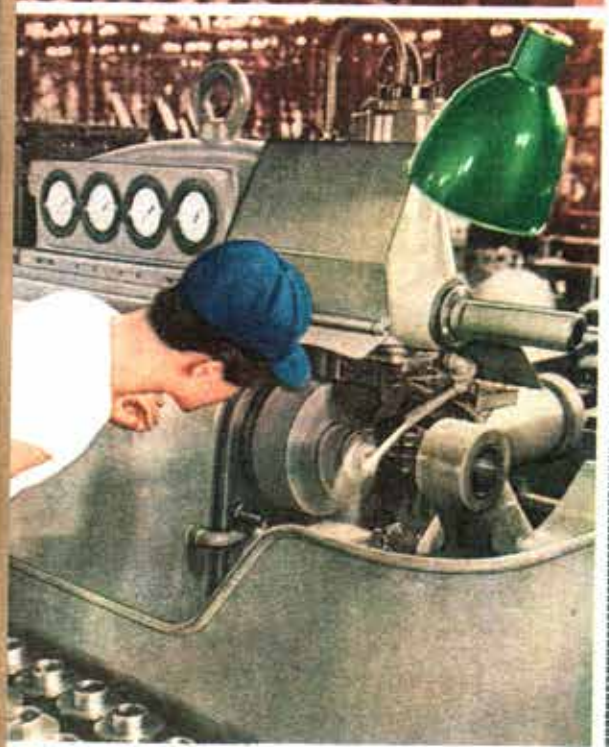
このように日野のマークをつけた自動車の登場は戦後のことで歴史も新しいようであるが、その主流は仲々古く、吾国自動車工業の歴史と共に歩んで来た訳である。とにかくこゝ数年間の日野ディーゼルの躍進は目ざましく、特異な存在を誇るアンダーフロア・エンジン・バスの発表、ルノーの国産化、超大型のダンプ車等、次々に快作を打ち各方面の注目を集めたものである。

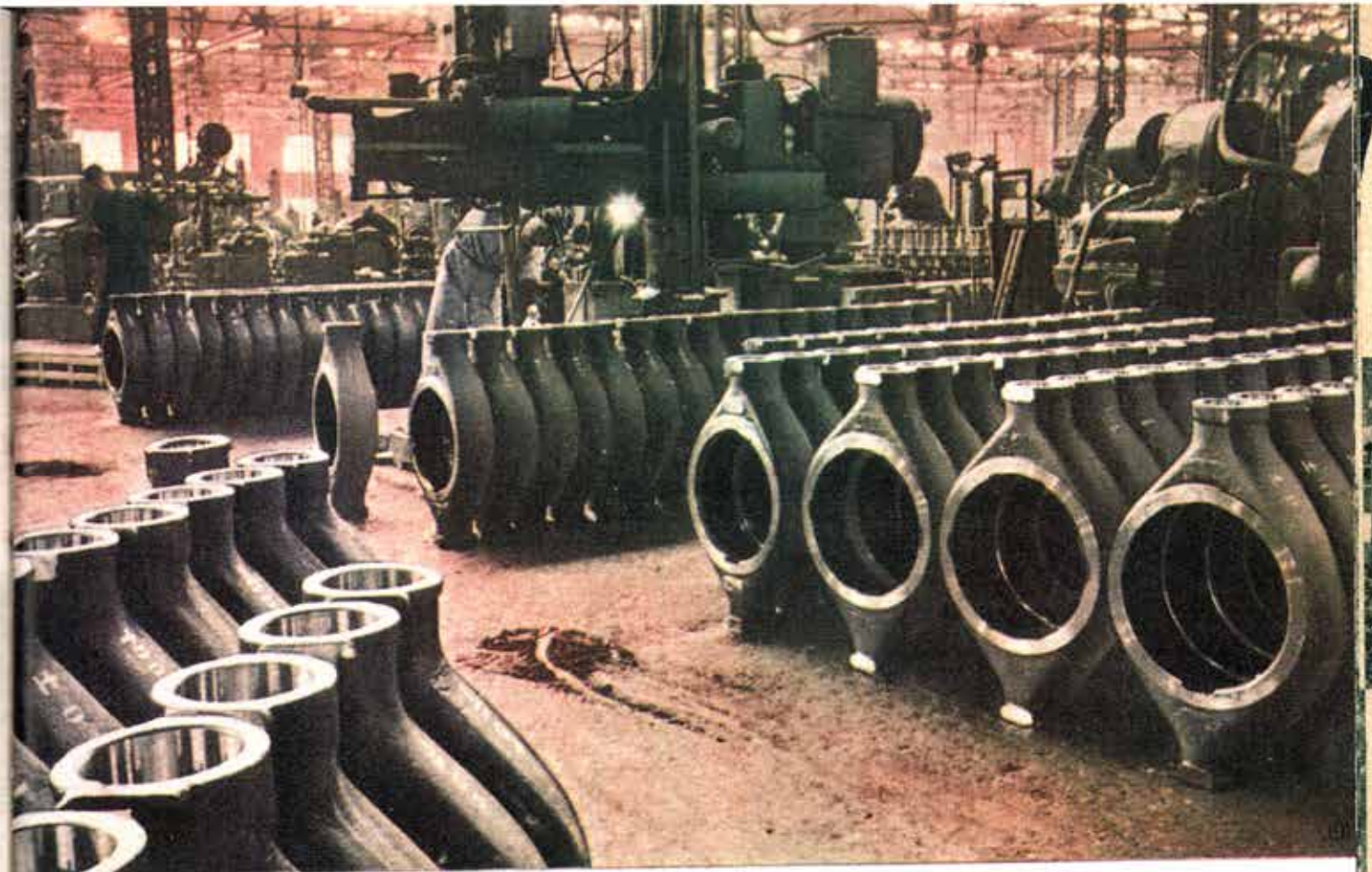
なおこゝは各種工場が一ヶ所に集まっているため、作業能率の上から云つても非常に有利であることも日野工場の特長の一つである。

ルノー国産化の現状 目下進行中のルノー国産化の現状について大略を述べておく。前述したようにルノーの国産化は昭和28年3月より5ヶ年計画で開始された。最初は国内組立車として、文字通りフランスから送られて来る部分をアッセンブリしたのであるが、その後着々と各部品を国産化を進め5ヶ年計画の丁度半分を即ち2年半を経過した現在では、国産化もこれと同じくほぼ半分の54%が国産化されている。勿論この場合の%はコストに依る割合であるが部分別にみると、足まわり（フロント・リアアクスル、ブレーキ、ステアリング、タイヤ）電装品全部（バッテリーを含む）内張シート アクセサリー等が何れも国産化され、塗料は28年中に国産品に切換えられ仲々好評のようである。更に新型各種工作機械の増設を行い能率を倍加させると共に、5ヶ年計画の線に沿つて来年度はエンジン・ミッション、完成年度の再来年昭和32年迄にはボディーを夫々国産化し、完全な国産化を目指して強力に押し進めるべく、現在着々と進行中である。

なおこれに伴ない、国産ルノーがより以上に吾国の事情に適したものであるように、ルノー公社と緊密な連絡をとり乍ら細部を改良し、最も日本に適した国産ルノーを作り出すことを最終の目的としている。その一例としてすでに足まわりは吾国の道路に適した頑丈なものにしたり、ダイナモを平均スピードが余り出せない日本の場合、充電不足にならぬよう出力の大きなものに変更する等、細部に亘つて配慮が払われている訳である。

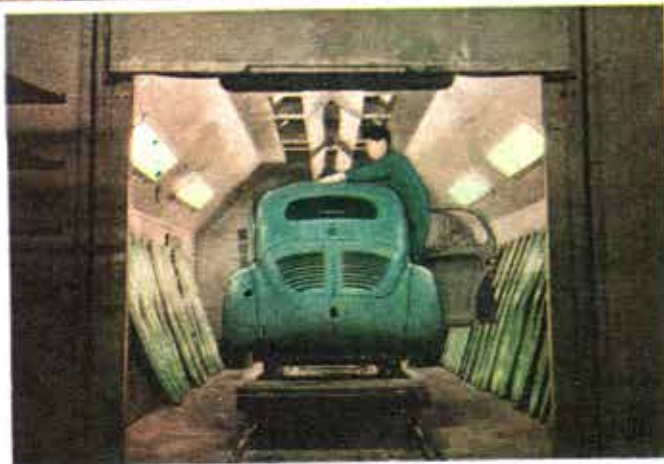
なお現在月産200台程度であるが、将来500台の繰返持つて行く計画との事である。





⑤ 激い旋盤により複雑な形状の部品も高精度を保ち能率的に加工される(⑤より⑧逆ルノーの国産化工程)

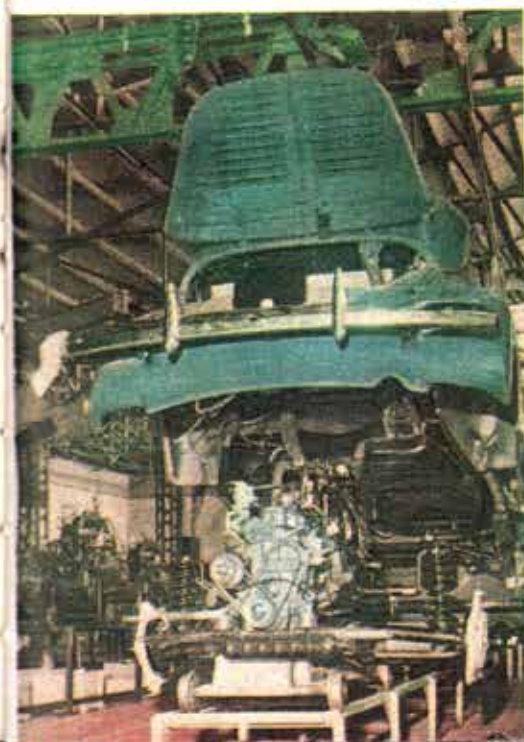
⑥ 多数のMonforts(ドイツ製)多刃自動旋盤により多種類の部品が能率的に加工される、作業能率は従来の旋盤加工の8~10倍とのこと



⑦ ピン類の加工には Copying lathe 半自動旋盤を使用、高精度のものが能率的に加工される

⑧ スポットウェルディング、ガス溶接や電気溶接によつてボディーが組立てられる

⑨ 第1機械工場 アクスル・ハウジングの加工



⑩ 赤外線乾燥室

⑪ 組立台上のエンジンに上方からボディーが取り付けられる

⑫ 組立ライン上完成間近のルノー

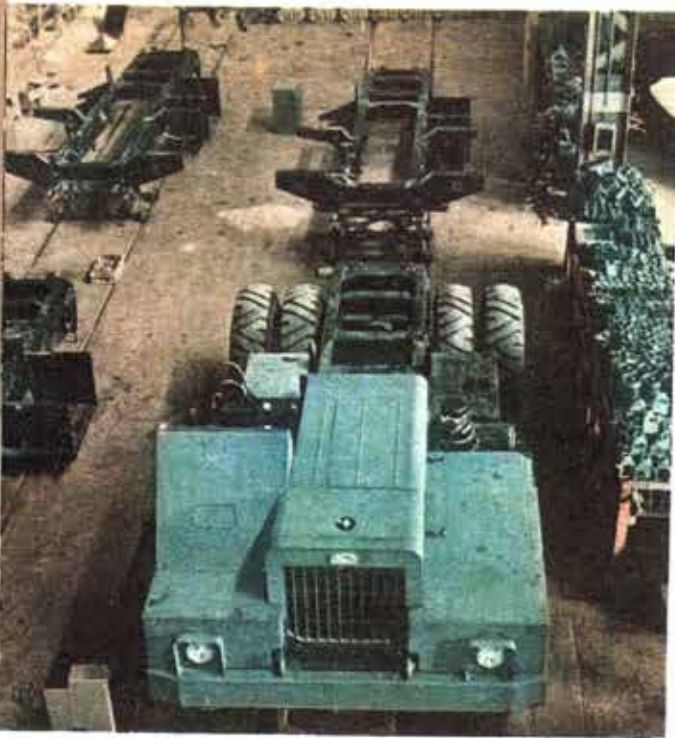




⑬ アンダーフロア・エンジン
・シャシの組立ライン

⑭ 特殊車関係組立ライン（Z
G11ダンプ）

⑮ 完成したルノーはテストを
受けに出発する



⑯ 勢ぞろいした完成車 あとはボディー・メーカーに陸送され色
々のボディーを架装、強力なディーゼルバス・トラックとして活躍
することになるのである。

